

ビル内に存在するウイルス・菌・ニオイを“二酸化塩素の働き”で除去
低濃度二酸化塩素ガス発生装置『リスパス NEO』を新発売

空調設備を利用して、快適な居住空間を実現

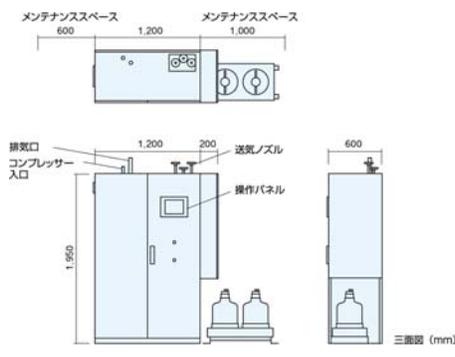
『正露丸』を製造販売する“ラッパのマーク”でおなじみの大幸薬品株式会社（本社：大阪府吹田市市内本町三丁目34番14号、代表取締役社長：柴田 仁）は、ウイルス除去・除菌・消臭等の働きを持つ“二酸化塩素”を機械的に発生させ、空調設備を利用してビル全体に行き渡らせることが出来る低濃度二酸化塩素ガス発生装置『リスパス NEO』を10月上旬より新発売致します。

“二酸化塩素”は、“有機物”や“ニオイ成分”と反応し、様々なウイルス・菌・ニオイを低濃度で除去する働きがあります。一方で、「ガスとして利用する際、発生濃度をコントロールすることが困難である」という性質のため、低濃度に制御しながら二酸化塩素ガスを発生させる装置の実用化は困難とされてきました。このような問題点を当社が持つ「二酸化塩素ガスを任意の一定濃度で長時間にわたって発生させる」という特許技術（特許 第 3949088 号）、および、“二酸化塩素ガスセンサー装置”の開発により解決し、『リスパス NEO』の製品化に成功しました。

『リスパス NEO』は、ビル等の空調設備に組み込む形で設置します。“二酸化塩素ガス”が、空調設備を通じて、ビル全体に行き渡る仕組みなので、空港・ホテル・病院をはじめとした大規模施設で、“空間中に浮遊するウイルス・菌の除去”や“消臭やカビ抑制”等に使用可能でき、快適な居住空間の提供にご利用頂けます。

この製品は、用途にあわせた二酸化塩素ガス濃度の設定変更も可能です。なお、通常設定で使用した場合、居住空間の二酸化塩素ガス濃度は、空間中の有機物との反応等により、測定限界値以下となります。

【製品概要】

系統数	2 系統標準 (オプションで 3 系統まで追加可能)	
二酸化塩素標準発生量	1 系統あたり 6g/h	
付属機器	エアコンプレッサー (3.7kw)	
電源	本体：100V15A エアコンプレッサー：三相 200V20A	
重量	350kg (エアコンプレッサー：150kg 参考)	
価格	オープン	

『リスパス NEO』の第 1 号機は、社会福祉法人善光会が運営する複合福祉施設『サンタフェガーデンヒルズ（東京都大田区）』にて稼働予定となっています。

【ご参考】

“二酸化塩素の働き”を活かし展開中の“感染管理製品シリーズ”

当社では、「様々なウイルス・菌・ニオイを、ごく低濃度でも除去出来る」という二酸化塩素の働きに着目し、『クレベリン』『リスパス』等の名称で、ウイルス除去・除菌・消臭が出来る感染管理製品シリーズ”を製造販売しています。

「二酸化塩素の働きで、居住空間に存在する様々なウイルス・菌を除去し、身の回りの“感染管理”を行う」という新しいアプローチを提唱しているこの事業を、当社では“感染管理事業”と命名しました。現在、『正露丸』や『セイロガン糖衣A』等を製造販売する医薬品事業に続く、第二の柱に育成すべく、研究開発の推進等、積極的な事業展開を行っております。

二酸化塩素の“働き”と“特徴”

二酸化塩素は、特定のアミノ酸のみを酸化し、ごく低濃度でウイルス除去・除菌・消臭に効果を発揮します。

このような二酸化塩素の働きについて、当社研究所では、インフルエンザ等の様々なウイルス・菌を用いて研究を続けています。その研究成果は、“国際的な科学専門誌への論文掲載”や“国内外での学会発表”により世界中の専門家たちに知られるようになり、「様々なウイルスや菌に対して、二酸化塩素が活用出来る」として注目を集めております。

また、二酸化塩素は、日本国内で“浄水（水道水等）処理”や“食品添加物として小麦粉の漂白処理”にも使用が認められている成分です。次亜塩素酸ナトリウムと比べ、有害なトリハロメタンがほとんど発生しないという特徴もあります。